

青空のたより



学年目標 **Rising Hi!!**

自然教室お疲れさまでした

1年生の12月頃から準備をしてきた自然教室が無事に終了いたしました。2日間は雨の中での活動となりましたが、自然体験はすべて行うことができました。好天の下で活動ができれば、もちろん良かったのですが、雨の中でのハイキングも貴重な経験になったと思います。三湖台でのガイドさんのお話で、この白いもやは、雲ですと言われ、雲の中にいる経験なんてなかなかできないなと思いました。そして、個人の旅行ではできないことだと思います。青学年の仲間がいたから、みんなで頑張れたのです。これこそが、自然教室の醍醐味です。

1日目、集合のバスに自分のラケットを持ってきた人たちがたくさんいて、2日目に予定していた球技タイムを楽しみにしていることが伝わってきました。しかし、残念なことに2日目の午後は午前中よりも大粒の雨が降っていて、球技タイムを断念し、実行委員の計画したレクを行うことになりました。がっかりしている人がいるのではないかと、気持ちが下がって盛り上がらないのではないかと、そんな思いもよぎりましたが、残念な気持ちを表に出す人は一人もいなくて、みんなが協力してレクを楽しんでくれました。実行委員長の向山さんも解団式で話していましたが、自分たちが準備したものをみんなが協力して楽しんでもくれたことは本当にうれしいことだったと思います。学年の温かい雰囲気と絆がこの3日間でさらに深まったと感じます。震源地ゲームやジャスチャーゲーム、じゃんけん列車でのみんなの笑顔が今でも思い出されます。

また、2日目の夕食は飯盒炊さんを行い、カレーライスを作りました。この時も、みんなが協力して班ごとに上手にカレー作りを進めていました。感染症対策で調理実習の経験も少ないのに、しおりに載っている作り方を読みながら、楽しそうに作業していました。そして「めっちゃおいしかった!」「三ツ星レストランよりおいしかった。」などの感想をしおりに書いている人もいました。さらに、片付けもスムーズで、冷たい水で鍋や道具をしっかりと洗ってくれる人たちがいて、その姿に感動しました。

3日間、みなさんよく頑張りました。体調不良者やけが人が出なくて本当にホッとしました。準備や事前学習も含めた今回のすべての経験を心の栄養にして、さらに大きく成長していきましょう。

悪天候の中での自然体験で、保護者の皆様にはご心配をお掛けしたのではないかと思います。現地のガイドさんに相談した上での実施でしたが、中にはとても辛い思い出になってしまっているお子さんもいるかもしれません。でも、厳しい中での挑戦をぜひ褒めてあげてください。3日間の集団生活は、きっとお子さんたちを一回り大きくさせてくれたと思います。

事前の体調管理や準備など保護者の皆様のご協力のおかげで今回の自然教室が成功しました。心から感謝申し上げます。